

広報



あくね

阿久根特産

アクネ
うまいネ
自然だネ

第572号

編集・発行／阿久根市役所総務課 〒899-16 鹿児島県阿久根市鶴見町200番地



平成6年

9月号

メーン!

(10ページに関連記事掲載)

海を生かした、新しいまちづくりへ

『美しい海のまちづくり公社』設立

海を生かした新しいまちづくり事業を効果的に展開していくため、市では財団法人「阿久根市美しい海のまちづくり公社」(理事長・新戸勝記市長)を設立しました。今後、公園の施設管理の受託事業や海洋・魚介類調査などの自主事業などに取り組み、海を中心にした幅広い地域活性化事業を展開していく計画です。

公園の受託事業を中心に ―将来はソフト事業も展開―

本市は南北四十キロにわたる美しい海岸線を有し、黒潮が運ぶ豊富な海の幸により、古くから栄えてきました。また阿久根大島をはじめ多くの景勝地に恵まれ、近年では海のロケーションを全面的に取り入れた養老丘公園の整備も進められてきています。

今回の公社設立は、当地域の貴重な財産とも言える美しい海を有効に活用し、新たな地域活性化事業を効率的に展開するために設けられたものです。

市では公社設立にあたり一千万円を出資。七月一日に正式に県に申請し、同二十二日付けで知事の認可を受けました。すでに事務局が業務を開始しており、関係機関との調整をしながら事業を実施していく計画です。

事業計画の主な内容は、阿久根大島公園及び養老丘公園の公共施設の管理受託事業、大島の売店・食堂の運営事業、自主事業として海に関する伝統行事のPRや講演会の開催、魚

介類の生息分布調査、沿岸海域の清掃緑化などとなっています。

知事認可を受けた後、八月四日には第一回の理事会を開き、これまでの経過や今後の事業展開などについて意見が交換されました。年度間の事業については、区長会や、婦人団体代表者、青年会議所代表者ら十人で構成する評議員会、さらに市助役・課長、観光協会会長、漁協長、商工会議所会頭など九人で構成する理事会に諮り、具体化していく仕組みです。

現在、事務局職員は三人。当面は関係機関との調整や条例等の整合を図りながら、阿久根大島及び養老丘公園の受託事業を中心に行う予定です。また公社運営が軌道に乗れば自主事業を実施し、海の環境保全や市民の意識高揚を図るためのソフト事業をも展開していきます。

貴重な財産である海を中心にして、まちづくりを展開する同公社の今後の活動に各方面から期待が寄せられています。

主要地方道阿久根・東郷線
横座峠サミット

横座峠サミット



峠の頂上で開催されたサミット

主要地方道
阿久根・東郷線

「地元の熱意示そう！」

早期完成へ、サミット開催

阿久根市と薩摩郡東郷町を結ぶ主要地方道・阿久根東郷線の早期開通をアピールする「横座峠サミット」が八月四日、関係者約百六十人が参加して開催されました。横座峠は区間中最大の難所と言われる横座トンネルの真上にあたり標高四百五十メートル。参加者たちは険しい山道を徒歩で登り、地元の熱意を示しました。

横座トンネルは
八年度末完成予定

薩摩・北薩連絡幹線道路建設促進期成会（会長・山之内繁次郎東郷町長）と両市町が主催して開催したもので、一昨年に続いて二回目。近隣の川内や横座野田、東、長島の一市四町の首長や議長らも出席しました。

サミットではまず、山之内会長が「横座トンネルが国の交流ふれあいトンネル・橋梁整備事業に選定されるなど、支援体制も整ってきた。サミットを通して地元の熱意をアピールし、

早期開通へ向けて一層努力しよう」とあいさつ。次いで副会長の新戸勝記市長が「北薩・薩摩地域の交通体系の充実に向け、同線未開通区間の早期完成のため、期成会の総力を結集しよう」となどのサミット宣言を読み上げ、参加者の拍手で採択されました。

阿久根東郷線は本市栄町から東郷町斧淵の全長約三十一キロ。そのうち一・九キロが未開通部分として残されています。現在は東郷町藤川から本市米次までの五・九キロを整備中で、難工事とされる横座トンネル



のぼりを先頭に徒歩で頂上を目指す参加者

（一・二九二）は今年三月に本市側から着工、既に五百メートルを掘削済みで、平成七年度貫通、八年度末完成の予定です。また同線は本年度から始まった建設省の「交流ふれあいトンネル・橋梁整備事業」に選定され、国の技術的、財政的な支援も得られることになり、事業に弾みがついてきています。

サミットでは、阿久根、東郷両市町から持ち寄った九千しやアユをさかかなに、懇親会も開かれ、同線の早期開通へ向けて、今後交流を深め努力していくことを誓い合いました。

在宅介護支援センター

(回生苑内)

10月1日開設

各地区に相談協力員も配置

「介護でお悩みの方はご相談を！」

本市の高齢化率は二十三・七パーセント（平成六年七月末現在）に達しており、今後寝たきりや痴呆性の老人が増加し、家庭での介護需要が増えることが考えられます。そこで、これらの老人等の介護について、身近なところで気軽に相談ができるとともに、必要な保健医療福祉サービスが的確に受けられるよう在宅介護の支援を行う在宅介護支援センターが十月一日開設されます。

センターが開設されるのは、新町区にある老人保健施設「回生苑」内で、市の委託を受け、職員三名が介護や保健医療福祉サービスについての相談等の対応にあたります。また、虚勢な一人暮らし老人世帯に設置される緊急通報装置の受信センターとしても機能していきます。

同センターの機能を十分發揮していくために、今回センターと住民との橋渡し役として、各地域に相談協力員を（下表）をお願いしてあります。介護や保健医療福祉サービスについて悩みをお持ちの方は、気軽に近くの相談協力員に連絡してください。また、直接センターへ連絡していただいても結構です。

【センター業務内容】

①在宅介護についての相談に、専門家が応じます。

②介護機器や日常生活用具の紹介、使用方法等について助言・指導を行います。

③保健医療福祉サービス等についての紹介や説明を行います。

④保健医療福祉サービス等の申請手続きの便宜を図ります。

【相談時間】

・通常の場合

月・金曜 8時30分～17時30分

土曜日 8時30分～12時30分

緊急の場合は、年間を通じて24時間体制でいつでも相談に応じます。

阿久根市在宅介護支援センター 阿久根市赤瀬川551番地
(老人保健施設回生苑内) ☎7311933

※敬称略

担当地区	氏名	電話	担当地区	氏名	電話	担当地区	氏名	電話
波留	弓場 敏子	72-0785	落	落 秀喜	74-1945	川畑中	川 畑 よし子	74-1729
大丸	宇都 タカ子	72-0415	馬見塚	桑 原 セイ子	74-0086	尻無上	大 田 マスミ	74-1336
高松	中山 照子	72-1689	遠矢	奥 美穂	73-3572	尻無中	大 田 タミ	74-0120
町	河南 貞一郎	72-0205	山下馬場	奥 ますゑ	72-2244	尻無下	寺 地 輝男	74-0392
浜	浜崎 雅	72-0048	尾崎	牟 禮 フクエ	73-0015	脇本馬場	石 澤 信子	75-0731
上野	大田 知枝	72-1887	弓木野	前 田 光子	73-3049	脇本浜	江 濱 律子	75-0585
新町	牛之濱 玉子	72-1074	折口東	中 平 次男	75-2070	下村	坂 元 勇	75-0221
新町	児玉 ミドリ	72-1468	牟田大林	吉 田 次雄	75-0524	上原	宮 原 範子	75-2303
寺山	岩切 英子	73-2797	永田上下	松 尾 直義	75-0136	筒田	東 田 忠郎	75-0176
倉津	倉津 實	72-2403	内田大下	寺 園 松義	72-2435	桐野上	畑 添 安夫	75-1136
湯	橋口 雅	72-1936	丸之内	池 脇 人志	75-1903	桐野下	河 北 京子	75-1260
段	御手洗 芳治	73-4600	上木長	児 玉 利彦	72-2748	瀬之浦上	楠 木 正治	75-1315
大尾	大尾 幸男	72-0395	梅・羽田	海江田 政信	73-3765	瀬之浦下	川 上 たまき	75-1374
牧内	神之田 トミ	72-2506	宮原横手	中 村 宗夫	72-1577	古松ヶ	山 田 昌恵	75-2636
中村	新坂 盛雄	72-1864	尾原米次	米 次 忠雄	79-2114	鶴之浦東	村 岡 綱子	75-0336
浦	堀切 調子	72-1578	田代中下	中 野 行雄	79-2014	鶴之浦西	辻 エイ子	75-1534
佐海	猿楽 辰雄	72-2345	牛之浜	牛之浜 肇	74-1434	黒之浜	江 口 佐恵子	75-2544
高之口	西田 一治	73-2759	仲仁田	的 場 秋徳	74-0165	黒之上	西 村 みえ子	75-2106
飛松	馬見新 絹子	72-2139	中屋敷	神 田 則義	74-0345	大瀧	大 瀧 妙子	75-1707
戸	西園 典子	72-1855	的 場	田 中 次夫	74-0039	小瀧八郷	今 浜 七々夫	75-1792

市内90歳以上は176人

最高齢は高良武敏さん(大丸区)101歳

いつまでもお元気で!

平成6年9月8日(年齢は15日現在)※敬称略

101歳 高良武敏(大丸)	武宮ハツギク(大谷)	92歳 松下サヨ(尻無上)	神田フエイ(中屋敷)
100歳 新蔵己之助(新町)	的場セシ(中屋敷)	松園ケサキ(尻無中)	田平フミノ(仲仁田)
99歳 小半田キク(新町)	中松永矢四郎(牛之浜)	花田ケサノ(的場)	中川カスミ(川畑中)
98歳 川畑ヒサマツ(川畑中)	宇東キクチ(馬見塚)	中津禮子(仲仁田)	牛之演チス(牛之浜)
池上茂市(大丸)	佐東キミ(高松)	倉津ユキノ(倉津)	松西金次(高之口)
小田原九藏(浜)	大演上七(上野)	島田ユタケ(上野)	西角木敬助(大丸)
山下半兵衛(橋之西)	笠山フトメ(新町)	中福水ヨシエ(上野)	赤上正左衛門(波留)
大瀧ハツカメ(大瀧)	日新トムツ(牛之浜)	石大演清(新町)	濱崎末弘治(上野)
97歳 牛之濱スミ(牛之浜)	丹宗田鶴子(牛之浜)	清水秋(遠矢)	桐原政ツテイ(上野)
倉崎山崎トメ(上野)	山木下義昭(遠矢)	折橋長右衛門(弓木野)	黒木ミヤ(上野)
鶴嶋ハツノ(新町)	谷口ハツエル(尾崎)	日笠山スヤ(大尾)	上小新常夫(新町)
96歳 花吉ユキノ(中屋敷)	松田ハルキ(横手)	上野マツノ(陳之尾)	新竹ソノエ(新町)
寺中タ子(高松)	本原イセ(中村)	開蘭フサノ(尻無上)	新協之川三義(遠矢)
白上照蔵(上野)	池崎留嘉(黒之浜)	下鶴寺花川中藤大(有船古長田橋盛井野八早園洲)	鳴貴演内湖吉山谷黒中柏大寺上古坂福浦蘭宮筒京松西市
坂出二松宮武竹南福	93歳 寺神川森中谷遠新末小平児福益松山濱福	91歳 蘭地シスサワ(的場)	田島邊村崎口瑤野木本園野川口永嶋田原田元郷
95歳 寺湯神之中落花宮神水黒中	地新原ヤエマツ(桐野下)	90歳 大田ハル(尻無上)	来

○小学生の部 市長賞

畜産農家に生まれて

臨本小学校六年

園川 憲志



「憲志、牛小屋に行くと、はよ起きろんか。」

ぼくは休みのたびに、この一
声で起こされます。となりを見
ると、まだ姉と弟はねていま
す。夏休みに入ってから、毎
朝ラジオ体操がすむと、ぼく
は、牛舎へ行きます。ぼくの家
の一日は、約二百頭の牛の世話
から始まります。

牛の世話をするのは、主に
父と母ですが、ずっと小さいこ
ろから牛舎へ連れていかれ牛の
手伝いも自然とやるようになり

ました。

今では、一人前の仕事が出
来るようになりましたが、それ
までには、何回もしかられら
て涙を流したり、「ぼくだけ、ど
うして？」と、はらを立て帰
ってしまったりした事もありま
した。また、父とこえ立てをや
って、牛に思いつきりけら
れ、動けなくなつた時には、
「二度と牛の世話などするもの
か」と、思いました。それに
牛舎はくさいし、暑いし、よこ
れるし、その上、一年中休みも
ありません。ぼくは、「どうし
てこんな仕事をする家に生まれ
たのだらう」と思っていました。

五年生の時の事です。父が
牛の研修で家を離れた時、母は、
ほくだけに、

「牛に、エサをやってから、
学校に行つてね。」
と、言いました。

ぼくは、初めての事だった
ので、おどろきました。母も
一人では大変だろうと思い、手
伝う事にしました。

牛にエサをやっている間、
学校の事が気になって、仕方が
ありません。

でも不思議な事に、シャワ
ーを浴びて、学校へ行く準備を
するころには、それまでの気持
ちは変わっている事に気がし
ました。

ぼくは、学校におくられて行
く事よりも、母と無事に仕事を
やりとげたうれしさをいっばい
でした。

六年生になって、ぼくは機
械を使って、思うように仕事が
できるようになりました。時に
は、父や母よりも早く牛舎へ行
って、牛の様子を見て回ったり、
飯器のそうじをすませたりして
います。

そんな時、昨日までいなか
った子牛が入っている事に気付
く事があります。

「よし、よし。」
と言って近寄ってさわろうとす
ると、びくびくして後ずさりし
ます。なれない所にきて、母牛
や、仲間の牛たちを、不安そう

に探しています。そんな牛たち
も、日がたつにつれ、なれてく
ると、体をさわらせてくれるよ
うになります。牛は、背中をな
でてやると、とても気持ちよさ
そうに、舌を出したり、プロッ
クのかべに顔をすりつけたりし
て、うれしい気持ちを、体を使
って表現します。

夏休みに入って、ぼくの家
に一頭のオスの赤ちゃんが生ま
れました。名前はまだにつけさ
せてくれたので「憲太」と、
名付けました。

生まれて初めて見る牛の赤
ちゃんは小さくて、かわいくて
仕方ありません。また、ぼくの
仕事が増えたけど、憲太のため
ならがんばれそうです。

このように、畜産の仕事をして
いると、うれしい事も多く
さんありますが、悲しい事もあ
ります。約二年もの間、大事に
育ててきた牛との別れは、悲し
くてトラウマを追いかけて行き
たくなります。でも、牛が立派
に育ってくれることが、父や母
そしてぼくにとっても一番の願
いです。

ぼくは、今では畜産農家に
生まれて、本当に良かったと思
っています。これからも世話を
続け、将来立派な牛飼いになり
たいと思っています。

地域活性化への提言なども

小・中学生16人が熱弁



平成六年度の阿久根市少年少女弁
論大会が八月四日、大川中学校体育
館で開かれ、市内各小・中学校の代
表者が、大勢の観客を前に堂々と熱
弁を振りました。

小学生の部に十一人、中学生の部
に五人が参加し、自らの体験や日常
の生活の中から感じたことなどを演
壇から大きな声で発表。五分間の発
表時間をフルに使い、抑揚を付けな
がら、時には手振りを加えて観客に
自分の思いを伝えました。

今年、家族や郷土の自然環境と



○中学生の部 市長賞

自分勝手な思いやり

鶴川内中学校三年

芝 越 ふき子



いった身近な問題に加え、国際問題や地域の活性化への提言などを扱った発表も行われ、多岐にわたる題材に会場に訪れた人たちも一緒に考えて考えさせられました。

市長賞以外の受賞者は次のとおりです。 表彰状略

議長賞

藤川 慶（隼人小六年）

奥平 圭恭（大川中二年）

教育長賞

倉津 友希（阿久根小六年）

神川 礼（折多小六年）

あなたはお年寄りに対して、「思いやりの心を持っていますか」と、こう問われたら、皆さんは一体何と答えるでしょう。

もちろん私は「持っている」と答えるでしょう。それは自分

には思いやりの心があると勝手に思い込んでしまっているからです。しかし、最近はずつかり自信がなくなっているのです。それはこんなことがあったからでした。

私の通う鶴川内中学校では、

毎年ボランティアで「蓮の実園」という老人養護施設を訪問しています。活動が終わる、私は帰る時とても満足で、つくづくボランティアとは本当に気持ちのいいものだと思っています。しかし、この日も終わり、次第に日が経つにつれて、園の方たちのことを思い出すこともなく毎日の勉強や部活に時間が流されていくのです。

ところがある日、たまたま見ていたテレビ番組に私は胸がときときなるのを感しました。それは痴呆性の老人を突然家へ引き取らなくてはならなくなつた、ある一家の話でした。そこ

わっていったのです。番組の最後はその家のお母さんが「おばあちゃんのおかげで家の中が明るくなった。それに人にやさしく接するといふ温かい思いやりの心を育ててくれた。おばあちゃんに来てくれたからこそ、私たちは自分なりの思いやりの心で人に接するといふことを学んだのです。ほんとに感謝しています。」と、こう語られました。私はこの言葉に衝撃を受けました。もし、私がこの家の人の立場であつたら、一体どうしたでしょう。このおばあちゃんに

になり、世界一の長寿国と聞きます。しかしその反面、子供の出生率が低下して、二十一世紀には深刻な高齢化社会が待っているのです。また家族の単位もどんどん小さくなり、核家族が中心の生活にお年寄りの居場所がますます狭くなってきているといふことは、隠しようのない事実なのです。だからこそ私たち若者は、これからの福祉社会について今一度真剣に考え直す必要性がでてきているのです。だからといって単に、老人ホームを増やすとか、税金を福祉に当てるなどの物質的なことでは解決できないのです。なによりも本当の思いやりの心を持つといふことが、一番の解決策ではないでしょうか。戦前戦後の動乱の日本を支え作り上げてきたのも、今のお年寄りの方たちの努力があったからのことなのです。そのことを考えると、お年寄りを尊敬する気持ちを失うといふことは、絶対にあってはならないことなのです。

自分勝手ではなく、お年寄りの立場に立って、お年寄りの気持ちを理解する、そんな心を持つためにも、私は努力していきます。

「私のまわりにはいるたくさんのお年寄りの方たちのためにも」

アルバム



031211 内線1214



寄贈されたワゴン車

「息子の命 助けてもらった恩返しに」 嶋之浦さん ワゴン車2台を寄贈

嶋之浦西区の会社経営嶋之浦良文さん(44)が「息子が九死に一生を得たのは、消防署員らの救助活動があったため」と、市にワゴン車を寄贈。八月二十一日、市役所前で贈呈式がありました。

嶋之浦さんは現在病院や娯楽施設、養鶏業を経営する「八光グループ」の代表者。十年程前、養鶏場の大型扇風機に長男が巻き込まれ、消防本部の救急車が出動、最悪の事態を免れました。

「この時の隊員の皆さんの機敏な活動が息子を助けた。いつか恩返しを」と思い続け、ことし二月に市へ寄贈を申し出ました。

また、「市の活性化には、青少年への教育支援が重要」と、さらに一台、教育活動への寄贈



新市長にキーを手渡す嶋之浦さん(右)

も約束しました。

市では、一台を緊急災害時の人員輸送車として、もう一台を青少年育成活動用の車として活用することにし、消防署と教育委員会へ配車しました。

贈呈式では新市長が「職員らの大きな励みになります。有効に活用させていただきます」とお礼の言葉を述べました。

陸上競技大会で大活躍

濱田・巻木選手

全国大会へ出場

この夏も陸上競技部門において市内生徒が大活躍、全国大会等へ出場し、健闘しました。

濱田綾子選手(阿久根陸上スポーツ少年団所属・阿久根小六年)は七月に行われた南日本小・中学生陸上競技大会女子幅跳びの部で優勝、県内から一人、八月二十六日から東京国立競技場で開かれた全国小学生陸上競技大会へ出場しました。

また、巻木亜沙美選手(阿久根中三年)は通信陸上競技大会女子八百メートルで優勝、標準記録もクリアし、県内から一人、八月二十一日から北海道札幌市で開かれた全日本中学陸上選手権大会へ出場しました。

故人をしのび精霊流し

川面にゆらゆら映える小船の灯。大丸通り会主催の精霊流しが今年も8月16日、高松川河畔であり、家族らが故人をしのび手を合わせました。

最近では大丸区以外からの申し出もあり、今年は20家族が精霊船を出しました。読経が流れるなか、家族らはいろんな思いで小舟を見送っていました。また、高松橋には近くの住民らがつめかけ、夜の川に幻想的に浮かび上がる灯をいつまでも見つめていました。



この他にも、春田栄子選手(阿久根中三年・女子八百メートル)、新坂上夏希選手(同三年・女子



全国大会出場を果たした濱田選手(右)と巻木選手

ファミリীগランド ゴルフ大会

「かんぽ健康増進支援事業」として、11月20日(市総合運動公園にて開催。1チーム5名で、10月20日(木)までに阿久根郵便局内グランドゴルフ大会事務局まで(☎22037)。

走り幅跳び、岩淵瑞季選手(同二年・女子百メートル)、神田龍清選手(大川中三年・男子砲丸投げ)が県中学校総体陸上競技大会で上位入賞を果たし、八月九日から沖縄で開催された九州中学生陸上競技大会へ出場し、健闘しました。

みんなの



行事・催し物など
お寄せ下さい。

市内26人を委嘱

地域安全モニター

安心して暮らせる地域社会づくりを進めるため阿久根警察署管内防犯組合連合会と阿久根警察署は、地域安全モニターを設置、八月十六日に阿久根地区交通安全協会においてその委嘱状交付式がありました。



1人ひとりに委嘱状が手渡されました

地域安全モニターとは、警察と地域住民との間に立って、警察からの地域安全情報を住民に知らせたり、地域の要望や意見等を把握し警察へ連絡したりするもので、主に地域の安全に関する情報の伝達と収集を行うものです。社会の複雑・高度化に伴い、地域の安全レベルは徐々に低下してきている状況にあり、犯罪や事故の危険性を未然に防ぐ努力が必要となつてきています。住民全員で地域の安全を築く必要がある中、その核として活動してもらうのがモニターの方たちです。

委嘱状交付式には阿久根市内「二十六人、東町六人、長島町四人の計二十六人が出席。同連合会長の新井勝記市長が「防犯もスピードアップを図らなければならぬ時代。組織の充実が大きな力を発揮します。モニターの皆さんのご協力をお願いします」とあいさつ。続いて一人ひとりに委嘱状が手渡されました。

その後早速、研修会に移り、警察署員らから、現在の事故や犯罪の現状が報告されたあと、地域安全モニターの役割や任務について詳しく説明を受けました。研修会後、モニターを代表してあいさつに立った浜崎雅さん(浜区)は「地域における安全確保と事件・事故の未然防止のため頑張ります」と決意を述べました。

「骨髓バンクへ登録を！」

登録者数伸び悩み—キャラバン隊が来阿

骨髓バンクへの登録を呼びかけようと、民間のボランティア団体・かごしま骨髓バンク推進連絡会議(牧園次男代表)のキャラバン隊が八月二十四日、本市を訪れ、バンク登録への理解と協力を訴えました。

現在、白血病などの血液疾患に対する有効な治療法とし

て骨髓移植が行われています。しかし、移植のためには骨髓提供者と患者の白血球の型が一致することが必要で、その確率は非血縁者間においては五百人から数万人に一人と言われています。

国は平成三年に公的「骨髓バンク」を発足させ、できるだけ多くの骨髓液の提供者登

手書きの絵で安全運転訴える

描き7月30日、国道389号沿いでドライバーに安全運転を呼びかけました。交通安全協会阿久根青年部と農協青年部が主催したもので、園児らは保育園で描いた絵を手に参加。「居眠り運転はダメ」などと標語を書き添えたかわいらしい絵をドライバーに手渡しました。思わぬチビっ子の登場に、眠気もどこかへ。一緒に配られた缶ジュースと梨のセット150個も好評でした。



んでいる状況です。

録を呼びかけています。しかし、目標の十万人に対して現在五万人程度が登録しているだけで、県内においても千五百人の目標に対し、六百八十七人(七月末現在)に留まっている状況です。さらに今年の春ごろから新規の登録者の数がだんだん減少し、伸び悩

んでいる状況です。キャラバン隊は鹿児島大学医学部などの夏休みの学生を中心に二十人で編成。県内を南薩、川薩、大隅の三コースにわけて県内の各市役所を訪問しました。



協力を訴えたキャラバン隊のメンバー

本市には六人の隊員が市役所を訪問し、職員の登録推進などを要望しました。隊員らは「骨髓移植は国内でも二千五百例を超え、今では普通の医療技術になってきています。登録者の増加が、白血病患者を助けることにつながります」と、骨髓バンク登録への理解と協力を訴えました。

第1回阿久根市長旗全国中学選抜剣道大会

初の栄冠は 男子 姫城中(宮崎) 女子 京陵中(熊本)

第一回阿久根市長旗争奪全国中学選抜剣道大会は八月二十八日、全国から男女七十チームが参加して総合体育館で開催され、初の栄冠を目指し、激しい闘(つば)ぜり合いが繰り広げられました。

大会は七月に完成した同体育館の落成記念の一環として今年から開催されたもので、九州各県をはじめ愛媛や沖縄から男子三十九チーム、女子三十一チームが参加しました。



精鋭70チームの選手を代表して、力強く“宣言!”

開会式では選手を代表して猿楽興蔵・阿久根中剣道部男子主将と松木重由美・三笠中剣道部女子主将が「正々堂々戦い抜くことを誓います」と力強く宣誓。この後、早速競技に移り、予選リーグと決勝トーナメントに分けて試合が行われました。

館内には同時に六つの試合場が設けられ、スムーズに大会が運営されていきました。

参加チームは、それぞれ各県大会で上位入賞を果たす実力チームばかり。選手らは三分間の試合時間をフルに使う場面も多く見られ、力の拮抗したレベルの高い大会となりました。

二階観覧席にはそれぞれのチームの父母らが応援に陣取り、生徒らが一本取ることに盛んな声援を送っていました。



女子も熱戦が繰り広げられました

なお結果は次のとおりで、地元勢では三笠中学校と阿久根中女子がそれぞれ決勝トーナメントへ進出、健闘しました。

【男子の部】

- 優勝 姫城中学校(宮崎)
- 準優勝 泗水中学校(熊本)
- 3位 玖島中学校(長崎)
- 末吉中学校(鹿児島)
- 敢闘賞 大宮中学校(宮崎)
- 高岡中学校(宮崎)
- 人吉第二中学校(熊本)
- 北茂安中学校(佐賀)

【女子の部】

- 優勝 京陵中学校(熊本)
- 準優勝 川内北中学校(鹿児島)
- 3位 土々呂中学校(宮崎)
- 諏訪中学校(福岡)
- 敢闘賞 橘中学校(長崎)
- 三笠中学校(鹿児島)
- 神崎中学校(佐賀)
- 南小倉中学校(福岡)

夏まつり 2500人がハンヤー ＝パレードを新コースで開催＝



ハンヤー節おどり コンクール結果

- 今年の夏祭りは八月六日と七日の両日にわたり行われました。初日のハンヤー節パレードは、これまでの国道3号が交通量の増加のため利用できなくなったのを受け、大丸区・旧港・本町通りを巡回するコースで開かれました。パレードには市内事業所やグループ、計四十八団体、約二千五百人が参加、各連ごとに思い思いの衣装や振り付けで約一時間半、汗びっしょりになりながら踊り続けました。
- 二日目は各地区で郷土芸能が披露されたほか、夜には新港埋め立て地で花火大会が開催され、多くの見物客でにぎわいました。
- ▽最優秀賞 阿久根市民病院
 - ▽きれいだったで賞 光華流
 - ▽ユニーク連賞 英流聖寿会
 - ▽かわいかった連賞 新町子供会育成会
 - ▽ハッスル連賞 野村建設工業株式会社
 - ▽仮装大賞 J.A.鹿児島いずみ阿久根支所
 - ▽仮装優秀賞 阿久根郵便局

交通安全だよ

秋の全国交通安全運動

9月21日(水)～9月30日(金)

秋の行楽シーズンを迎え、レジャーなどに伴う交通事故の多発が心配されます。

交通安全の意識を常に保ち、正しい交通ルールとマナーを守りましょう。

交通事故を防止し、安全で楽しい季節にしましょう。

【運動の重点】

1. 高齢者の交通事故防止

①ゆとりある運転と交差点等における「とまって確認」を励行しましょう。

②横断は左右をよく見てまっすぐ、さつさと渡りましょう。

③車の直前・直後の横断は絶対やめましょう。

④夜間に外に出るときは、明るい服装で反射材を身につけましょう。

⑤信号を良く確かめて渡りましょう。

⑥講演会等に積極的に参加し、新たな知識を身につけましょう。

2. シートベルト着用の徹底
「ちよつとまで」「めんどろ」「きゆうくつ」と言わないで、そのベルトがあなたの命を守ります。

毎月20日は、シートベルト着用指導強化の日です



自転車防犯登録が義務化されました

「自転車の安全利用促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律」が施行され、県内でも十四市と二町が県公安委員会の地域指定を受け、七月二十日から自転車の防犯登録が義務化されました。これにより、自転車の盗難防止と盗難にあった場合、発見される確率が高くなることや、駅の周辺等の放置自転車対策にも大きな効果が期待されます。

防犯登録は、指定された自

転車販売店で取り扱っています。登録料は五百円で有効期間は五年間です。

また、以前から利用している自転車については、従来どおり任意の登録とされています。



9月は反射材普及月間

夜のウォーキングやジョギングに交通安全反射材付きウインドブレーカーを！

生活の夜型化などにより、夜間の交通事故が増加する傾向にあります。夜間の事故防止と

交通安全の意識高揚を図るため、警察及び関係機関では夜光反射材の普及にとりこんでいます。特に蛍光付きウインドブレーカーは、防寒や雨具の代わりにもなり、夜間の外出等に利用できます。

なお、ウインドブレーカーをはじめ各種の反射材は、阿久根地区交通安全協会にて販売しています。

▽価格 一枚 3500円
(色はグリーンとレモン。サイズはフリーです。)

申込書は、市役所市民相談室・三笠支所・大川出張所にもあります。なお、見本が市役所市民相談室にあります。

高之口チーム県大会へ

交通安全ゲートボール北薩地区大会で準優勝

交通安全ゲートボール大会北薩地区大会は八月三十日、東町営グラウンドで各市町の代表十四チームが参加して開かれました。

本市からは高之口、瀬之浦上チームが出場。このうち高之口チームが見事準優勝に輝き、十月十二日に鹿児島市で開催される県大会への出場権を獲得しました。高之口チームの県大会での健闘を祈ります。

～みんなでつくろう 安心の街～
阿久根交通・地域安全のつどい

とき 9月27日(火) 10時～
ところ 阿久根市市民会館

悲惨な事故や事件、災害等の危険を防止するため、秋の全国交通安全運動と地域安全モニター制度の発足を機会に、多くの人がつどい、安心・安全の街づくりと地域における安全意識の普及高揚を図るために開催するものです。

▽参加団体
めぐみ幼稚園・蓮華保育園
尻無児童館・大川保育所
西目保育所・阿久根幼稚園
阿光保育園・老人クラブ

働く婦人の家だより

平成6年度働く婦人の家後期講座のご案内
～たくさんのご応募をお待ちしております。～

	講座名	曜日	時間	回数	定員	内容
午前	奥の細道	木	10:00～12:00	15	20	永遠の旅人 芭蕉の感動を実感
	おもてなし料理	金	10:00～12:00	15	25	ホームパーティー等に役立ちます
午後	アメリカン アフメラワー	火	14:00～16:00	15	15	クリスタルな輝きをもったすてきな花づくり
	ワープロ	火・金	14:00～16:00	10	10	基本操作から簡単な文書作成まで
夜	ワープロ	火・金	19:00～21:00	10	10	基本操作から簡単な文書作成まで
	バラエティ クッキング	火	19:00～21:00	15	25	あなたの食卓に変化を
	英会話 (初心者向き)	木	19:00～21:00	15	15	基礎から日常会話までをリピートLesson
	手編み	金	19:00～21:00	15	15	個性豊かなおしゃれを手作りで
短期	男性料理	2月	18:30～20:30	5	20	簡単料理から料理のコツまで (女性フォローのための講座です)

募集期間 9月20日(火)～9月30日(金)

募集要項

- 1、開講期間・・・10月～3月
- 2、受講できる人・・・主に18歳以上で市内在住か市内勤務の女性
- 3、受講料・・・無料(ただし材料費は実費負担)
- 4、申し込み方法

下記の要領で往復ハガキで申し込んで下さい。

- (1) 希望講座名 第1希望 第2希望
- (2) 住所(区名)・氏名(ふりがな)・年齢・自宅の電話番号
- (3) 職業 有・無 [有の場合は勤務先・電話番号]
- (4) 託児 有・無 [有の場合は子供の名前(ふりがな)・生年月日]
受講期間内は保母が託児をいたします。(ただし、満2歳～学齢前)
夜間はいきません。
- (5) 受講は1人1講座ですが、募集人員に満たない場合は重ねて受講できる場合もあります。
[応募者多数の場合は、公開抽選を行います。10月4日(火)午前10時働く婦人の家]
- (6) 開講日等については、後日ハガキでお知らせします。



【お問い合わせは】

阿久根市働く婦人の家 ☎73-3769

〒899-16 阿久根市鶴見町166番地

保健センターだより

10月の主な行事

成人コーナー

◎機能訓練教室

期 日	時 間	場 所
3日(月)	13:00～15:00	保健センター
17日(月)		回生苑、保健センター
24日(月)		保健センター
31日(月)		回生苑、保健センター

◎健康相談(血圧測定)

期 日	時 間	場 所
3日(月)	13:00～14:00	丸内
	15:00～15:30	陣之尾
4日(火)	9:00～10:00	保健センター
	13:30～14:00	尾原、深田
	15:00～15:30	田代下、嶋之浦
5日(水)	13:30～14:00	桑原城裏センター、高田
	15:00～15:30	木佐木野、永田上
6日(木)	13:30～14:00	波留、小夏
	15:00～15:30	倉津、鍛冶屋段
7日(金)	13:30～14:00	牛之浜、黒之浜
	15:00～15:30	野元、黒之上

◎基本健康審査・胃がん検診(同時実施)

- 期 日 10月4日～11月10日(20日間)
- 場 所 保健センター、脇本地区公民館、尻無浜公民館、鶴川内地区集会所、高之口公民館、西日地区構造改善センター
- 対象者 40歳以上

◎乳がん検診

- 期 日 10月3日～10月31日
- 場 所 市内の医療機関
- 対象者 30歳以上の女性

母と子のコーナー

◎乳幼児健診(場所：保健センター)

期 日	内 容	対 象 者	受付時間
11日(火)	1歳6ヶ月健診	H5年3月生	13:00
13日(木)	2歳児歯科検診	H4年5～7月生	
19日(水)	6ヶ月児健診	H6年3月生	13:30
26日(水)	3ヶ月児健診	H6年6月生	
28日(金)	3歳児健診	H3年4月生	

◎乳幼児健診(場所：保健センター)

期 日	内 容	対 象 者	受付時間
4日(火)	3種混合(百日ぜき・ジフテリア・破傷風混合)1期の3回目	H5.1.1～H5.12.31生まれ及び4歳未満で未接種の者	13:00
5日(水)			13:30
6日(木)			

◎育児相談

- 期 日 19日(水) 9:30～10:00
- 場 所 保健センター
- 対象者 平成6年8月生まれ

◎幼児学級(親子遊びを2回コースで)

- 期 日 26日(木) 9:30～10:00
- 場 所 保健センター
- 対象者 平成4年7月～9月生まれ

◎むし歯予防教室(フッ素塗布)

- 期 日 3日(月)、17日(月) 9:30～10:00
- 場 所 保健センター
- 対象者 歯科検診後3ヶ月以内の幼児

※お問い合わせは

保健センター ☎73-3768

在宅医さん

介護休業制度の普及について

介護休業制度は、「介護を必要とする家族を有する労働者の申し出により、その労働者が介護のため一定期間仕事を休むことを認める制度」です。

高齢化、核家族化等を背景として、家族介護の負担は労働者、とりわけ、介護に中心的に携わっている女子労働者にとって、仕事を続けていく上で大きな問題になっており、介護休業制度に対するニーズが高くなっています。

介護休業制度は、企業にとっては、①熟練・中堅労働者の確保や労働者の定着②企業のイメージアップ、などに役立ち、労働者にとっては、①退職しないで仕事を続けられ、キャリアをいかにせる②父母、配偶者等家族を自分の手で介護できる、などのメリットがあります。

職場に介護休業制度を普及・定着させましょう。

▽問い合わせ先

鹿児島県人少年室 ☎099-284446(又は県庁労政課 ☎099-288111内線2384)まで。

献血

○10月4日(火)

9時半～11時半アサヒセンター
13時半～15時阿久根市民病院

ワンちゃんのひきとり

○9月27日

○10月4日・13日・25日

時間 10時～10時30分

場所 保健センター

歴史スボット 英称紀行 ⑬

島津但馬守の墓

上桑原城の但馬ヶ岡という岡の頂上にあります。但馬ヶ岡は大正十三年（一九二四）御成婚記念に公園化されて昭和二年（一九二七）には御大札記念として桜が植えられました。桑原城址が稲田の前に浮かび見晴らしのよい岡です。

昨年十月大山祇神社の改築や新しい鳥居の設置、公園の登り道を階段式に作り替えるなど装いを新たにしました。

鳥居を潜り、百余段を登り詰めた整地の中央に二基「天明



三年（一七八三）癸卯十二月七日」と記した円柱形の石碑が建っています。一基は破損しています。

左右にあるのは「明治十七年（一八八四）申八月七日」と記してありますが、前のが暴風の為破損したので村人が相談して桑原城址にあったのを（中央の二基）移し、新しいのを建て替えたといわれます。

最初は桑原城址の桑原家の道越しの旧道脇に無銘の天然石二基が建っていました。天明飢饉の天明三年桑原門之喜右衛門と五郎左衛門が、円柱形の石碑を寄進しました。弘化年間（一八四一―一八四七）但馬ヶ岡に移されましたが、明治十七年の暴風雨で一基が破損したので、三たび村人が建てたといわれます。

島津但馬守は藩主島津の支族で桑原城主であったと伝えられています。十二月七日、毎年祭りが行われます。

図書館だより



今月の新着図書

▽藤水名子「あなたの胸で眠りたい」▽マルグリット・デュラス「エクリール」▽澤田ふじ子「間魔土曜状」▽森万津里「お義母さんがんばって」▽依万智「かすみ草のおねえさん」▽毎日新聞社「ガン告知の歴史」▽瀬戸内寂聴「草花」▽エリザベスバーク「ケイティの夏」▽宮部みゆき「幻色江戸こよみ」▽中

☆寄贈紹介☆

島みゆき「ジャパニーズ・スマイル」▽莫邦富「蛇頭スネークヘッド」▽武田晴人「談合の経済学」▽高村薫「照柿」▽群ようこ「でも女」▽椎名誠「南国かつおまぐろ旅」▽三好京三「北天の十字架」▽ピーター・メイル「ホテル・バステイス」▽吉田ルイ子「わたしは歌う、ミリアム・マケバ自伝」

出本市の国際ソロプチミスト出水会長・仙田静香さんから寄付がありました。ありがとうございます。文庫として活用しますので御利用ください。

相談

年金（市役所）
9月20日（火）10時～16時
10月20日（水）
税金（商工会議所）
9月20日（火）10時～15時
10月20日（水）
交通事故（市役所）
10月13日（木）9時半～15時半
11月10日（水）



阿久根短歌会

都井岬に見放る海上霧けぶり
空と海とのけぢめわかつたず
鵜本 赤崎 タエ
鵜島の上に湧き立つ積乱雲梅雨
明けて忽ち夏のかげやき
赤瀬川 海草 三蔵

綾町の照葉樹林しらしらと葉裏
かへして風通りゆく
赤瀬川 浦 清一

真夏日に口腔ふかく照らされて
古き社に豹犬の阿
鵜本 宮原 範子

輝に傍ふ空を埋めて日の蔭に
楚々として咲くどくだみの花
本町 河南 節

猛暑のなか小学生のいくたりが
郵便局に水のみてをり
琴平 川畑 スミ

垣根越え道路に伸びる百日紅花
咲き盛る下をわが行く
新町 速矢 律

家跡の小川浚ふと入りし足あぐ
れば砂の動きて埋る
赤瀬川 葉瀬 紀夫

荷をとけば木綿の服の匂ひして
妹の声の聞こゆることし
大丸 橋崎 幸

特攻の墓地とは知らず壕掘りし
かの出水野にあかねとびをり
上野 河南誠一郎



友だちの輪 88

花木由香さん (23) 町区

阿久根市の2万8千人の皆さん、お待たせいたしました。ついに私の登場です。(ケツという声が聞こえる……)。いやあ、毎日ほんとにこんなんでいいのかと思うくらい、人生楽しんでます。食って、寝て、仕事して。(ケ、仕事は3番目かよ…) しゃ、社長…がんばりまーす…!

- 趣味 味 あえて、申すまい。
- 性格 根暗、多重人格かも…。
- 理想のタイプ 惚れた人。なかなか居ないんだ、これが。
- モットー 人間万事塞翁が馬! 太く短く生きようぜ! どっちにすべかな…

※次の友達を紹介してください。

ハイ、次は大曲区の大前啓子さんです。

消費生活講座①7

=SF商法(催眠商法)にご注意!=

SF商法とは、『新製品普及会』という業者が最初に行った商法で特設会場などに人を集めて、ただ同然で日用品や食料品を配り、冷静な判断を失わせた上で、高額な商品を買わせるものです。別名「催眠商法」とも呼ばれています。

最近、当県内でもこれに似たような商法が行われているようです。

高齢者は、①家にいることが多い ②時間の余裕がある ③社会との接触が少ないなど、業者の誘いに乗りやすい傾向があり、ねらわれてしまいます。安易に誘いに乗って会場などに出掛けないように十分注意してください。

SF商法で商品を買ってしまったら、契約を結んだ場合、8日以内であれば無条件で解約できる場合があります。困ったな? おかしいな? と思ったら、市役所商工観光課(☎73-1211内線1111)消費生活相談員までご相談ください。



お料理ファイル⑥

イワシの中華風サラダ

◇材料(4人分)

- イワシ 1匹 セロリ 40g
- ニンジン 50g きゅうり 60g
- 大根 50g きくらげ 20g
- 薄力粉 適量 揚げ油 適量
- ・下味
- 濃い口醤油 大さじ1 酒 大さじ2
- ・ドレッシング
- 濃い口醤油 大さじ0.5 砂糖 大さじ1.5
- 酢 大さじ1.5 塩 小さじ0.3
- ごま油 大さじ1強

◇作り方

- ①イワシは3枚におろして皮をはいで、サッと洗い、1cm幅の縦切りにして下味に5分程つける。
- ②野菜は5mm程度の縦切りにして、塩を少々ふって、しばらくおいて水でサッと洗って絞る。きくらげは、ぬるま湯でもどしておき5mm程度の縦切りにする。
- ③イワシは薄力粉をつけて180℃の油で揚げる。
- ④野菜とイワシのから揚げをドレッシングであえて、出来上がり。

※ポイント

- ・イワシはできるだけカラッと揚げること。
- ・野菜は軽く塩をした方が歯ざわりがよい。
- ・ドレッシングは好みで市販のものを使ってもOK。



紹介者

野田女子高校2年
加治屋由貴子さん

誕生

おめでとう



※敬称略

出生児 保護者(区名)

丸子英一郎 英男(大丸)

飛松 海輝 昭彦(高之口)

西野 彰聖 健(中村)

古賀 文寛 一美(瀬之上)

市役所前発 1日7往復へ

空港連絡バスが便利に

7月から阿久根駅を発着点に運行されている空港連絡バス(南国交通)が、9月より路線延長され市役所前空港バス車庫からも乗車できるようになりました。また1日7往復と1便増便され、さらに便利になりました。

【阿久根⇄空港】

市役所前	駅 前	折多小下	鹿児島空港
5:32	5:35	5:42	7:35
7:27	7:30	7:37	9:30
8:27	8:30	7:37	10:30
9:57	10:00	10:07	12:00
13:27	13:30	13:37	15:30
14:57	15:00	15:07	17:00
16:07	16:10	16:17	18:10

【空港⇄阿久根】

鹿児島空港	折多小下	駅 前	市役所前
10:40	12:33	12:40	12:43
11:40	13:33	13:40	13:43
13:40	15:33	15:40	15:43
15:20	17:13	17:20	17:23
17:10	19:03	19:10	19:13
18:10	20:03	20:10	20:13
21:00	22:53	23:00	23:03

尾崎 拓馬 力(椿)	木下 陽介 武(洞)	東園 志徳 憲和(下桑)	山下 大輔 利夫(大丸)	古賀 洋久 光洋(波留)	福岡 大祐 真澄(新町)	福岡 博志 意人(橋之東)	小田 栄奈 英喜(牧内)	中村 隆喜 隆次(牧内)	山添峰由季 典夫(臨馬場)
------------	------------	--------------	--------------	--------------	--------------	---------------	--------------	--------------	---------------



桐野 将一 陸光(上原)	濱川 優 孝二(大尾)	大野 将季 孝一(桐野下)	西園さよみ 善信(波留)	新堀 海菜 浩二(段)	岩崎 風季 栄一(中村)
--------------	-------------	---------------	--------------	-------------	--------------

ごめいふくを

お祈りします

死者 年令 区名 ※敬称略

鶴岡 芳武52(尻屋中) 堀切則雄

中野 太吉76(中屋敷) 堤

寺地ケサキク81(尻屋中) 和正

川畑 勝馬84(上野) マイ

濱崎 千太75(佐田) エミ

末吉 秀行29(陳之尾) 治雄

中野 速志72(前田) タミ子

町田 フェ83(古里) 紀久男

右田 シナ98(上野) 勇吉

社協だより

次の方々から市社会福祉協議会へ香典返し等の寄付がありました。ありがとうございます。

※敬称略

堀切則雄(尻屋中) 新穂栄

(脇本屋敷) 迫田清貴(戸木野)

松永学(牛之浜) 西谷誠司(尻

無上) 江良ユクエ(橋之西) 西

田春海(川内市) 大橋シノ(湯

濱崎えみ(佐田) 川畑マイ

(上野) 児玉利彦(上桑) 宮崎

功(出水市) 牛之浜才一郎(牛

之浜) 末吉治雄(陳之尾) 尾上

タミ(飛松) 中野タミ子(筒田)

松本光十(橋之西)

人 口

9月1日現在()は前月比	
人 口	28,127人(+34)
男	13,077人(+24)
女	15,050人(+10)
世帯数	10,487戸(-1)
出 生	20人
死 亡	17人
転 入	102人
転 出	73人

※篤志寄付
解脫会阿久根中央支部代表
吉野一徳
◎「ルワンダ難民救済金」の受
け付けについて
窓口・日本赤十字社阿久根
市地区(市役所7番窓口)で受
け付けております。ご協力をお
願いたします。



牛ノ濱ハヤ79(牛之浜) 才一郎
川畑ツルエ90(上野) 春田一清
牛之濱住義69(牛之浜) ツル子
花木チヨマツ88(仲仁田) 圓郎
宮崎 タイ79(深田) 功
奥平ハツノ81(上野) 花田満一
今村 スエ85(上野) 康久
山之内一子78(町) 新城百合香

『空港バス初乗りの記』

市長 新戸勝記

市民の皆さん残暑お見舞申し上げます。この夏は殊のほか暑さが厳しく雨も降らないという異常気象で、何かとお困りのことと案じております。水不足の緊急対策として学校のプールの解放、澱粉工場の協力による水源確保等対策をたてております。

さて、去る七月二十一日開通した阿久根始発空港バスを八

月十八日上京のため初めて利用しました。阿久根で四人、折口で二人の乗客でしたが空港に着いたときは約三千人を数えることができました。所要時間約二時間、快適な運行で乗り心地もよく途中でつい眠ってしまったほどでした。バス路線が阿久根始発となりとても便利だと皆さんに喜んでもらっているとき、ほっとしております。私も



▶東京へ陳情のため
空港バスを利用

飛行機の便に合わせてこれから利用したい、と思っております。

立入り調査にご協力を

身分証を持った調査員がお伺いします

市では、都市計画法の改正に伴い都市計画用途地域の見直し作業を進めています。

そこで、都市計画区域内において各個人や事業所の敷地内に立ち入り、建物の用途規模などについて調査を行う場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

なお、今回の調査は、市から委託を受けた業者が市が発行した身分証を持って行いますので、よろしくをお願いします。

◎調査期間

平成6年8月20日～平成7年3月末まで

◎調査対象区

波留、高松、新町、町、浜、上野、大丸、倉津、湯、遠見ヶ岡、中村、浦、牧内、東牧内、寺山、段、横手、荻野、長谷、田代下、遠矢、馬場、尾崎、弓木野、牟田、永田上、永田下、折口東、大林、内田、牛之浜、中仁田、中屋敷、的場、大下、丸内、陳之尾、佐淵、高之口、飛松、伊、落、大川島、馬見塚、尻無中、尻無下、筒田、宮原、柁、羽田、上桑、下桑、大尾

◎調査する会社

朝日航洋(株)鹿児島営業所(鹿児島市山下町)

◎お問い合わせは市役所都市計画課都市計画係

(☎73-1211内線1173)まで。

農地の相続 遺産の分割

▽農地法第三条の許可の対象とされているのは、売買契約、賃貸借契約等の法律行為に基づき所有権の移転や質借権等の設定又は移転となっている。

相続は、被相続人の死亡によって権利義務を承継するもので、一般の売買、賃貸等のように権利の設定又は移転のための法律行為がないため、農地法第三条の許可の対象となりません。

▽遺産分割は、相続人が二人以上いて共同相続となった

農地のミニ知識⑧

場合には、民法上は各共同相続人は一旦相続分に依りて被相続人の権利義務を承継しますが、その後遺産分割が行われると相続開始のときにさかのぼって分割の効力が生ずるとされています。

このように遺産分割は、相続財産を具体的に確定するための手段にすぎないことから、農地法第三条の許可を要しないこととしていきます。なお、遺産分割により農地の所有者となったものが、その後、他の相続人に所有権の移転等を行うとする場合には、農地法第三条の許可を必要とします。

9月は

障害者雇用促進月間

障害者が自己の適正と能力に応じた職業に就き、充実した日々を過ごすためには、本人の職業人としての自覚と努力のほか、障害者の皆さんが働ける職場を得て社会生活に参加できるように事業主の方々のご理解とご協力が必要です。そこで国及び県では例年9月を障害者雇用促進月間として障害者の方々の雇用促進運動を展開しています。

事業主の方々の積極的なご理解とご協力をお願いします。なお、各種雇用助成金制度もありますので、詳しいことはハローワークへお尋ねください。▽ハローワーク阿久根(公共職業安定所) ☎3400



市税・国保税は“便利な口座振替”で

募集

市税等収納嘱託員

▽募集人員 1人

▽年齢 40～63歳までの男性

▽業務内容

滞納に係る市税等の収納、口座振替による納付の勧奨、その他市税等の収納

▽必要な資格

単車又は車の運転免許

▽就業場所

市役所税務課及び市内一円

▽期間 平成7年3月末まで

▽問い合わせ及び申し込み先
市役所税務課納税係（☎731-2111内線1442）

結婚50周年を迎えられる ご夫婦の方へ

市では、今年結婚50周年を迎えられるご夫婦を招待し、次のとおり記念祝賀会を開催します。

▽日時 10月21日（金）12時～

▽場所 国民宿舎あくね

望洋の間

▽該当者

昭和18年9月16日、昭和19年9月15日までに結婚されたご夫婦

▽招待漏れを防ぐため、該当されるご夫婦は、9月30日（金）までに最寄りの区長又は市役所福祉事務所で、届け出てください。

詳しくは、市役所福祉事務所に高齢者対策係（☎731-2111内線1413）まで。



求む！キノコ栽培者

あなたの手で特産品を育ててみませんか？

平成3年より阿久根市と「A鹿児島いずみ及び県経済連は、新品種のキノコである「サツマタイン茸」の実用化に向けての実験栽培に取り組んできました。

今回、この新品種「サツマタイン茸」の実用化と特産品化を図るため、栽培を行ってくださる方を次の要領で募集します。

〔条件〕

1. 募集戸数 7戸程度
2. 居住地 阿久根市在住者
3. 職業 農業従事者及びきのこ栽培等に興味のある方
4. 栽培地 阿久根市内
5. 時期 平成8年9月より栽培開始予定
6. 所得保証 事業が軌道に乗るまでの最低所得保証制度を「A鹿児島いずみ」で検討中です。

〔申し込み方法〕

・平成6年10月5日（水）までに、市役所農政課に備え付けの申し込み用紙に記入の上、同課まで提出してください。

※お問い合わせ、詳細については市役所農政課林政係（☎73-1211内線1135）まで。

特別障害者手当て

について

この手当ては、精神又は身体に国民年金法における一級程度の障害が二つ以上あり、障害の程度が著しく重度であるため、日常生活において、常時特別の介護を必要とする状態にある二十歳以上の人に対して支給されます。二十歳未満の人には、障害児福祉手当が支給されます。

▽特別障害者手当て

月額 一四、九六〇円

▽障害児福祉手当

月額 一三、五八〇円

手当ての受給については申請が必要です。申請書は市役所福祉事務所に備えてあります。申請書の提出先及び詳しいことは、同所社会係（☎73-1211内線1411）まで。

有料道路通行料金の 障害者割引措置が拡充

これまで、肢体不自由の方が運転し、有料道路を通行する場合、通常の有料道路通行料金の半額の割引措置を受けることができたが、十月一日より、

全ての身体障害者自らが運転する場合も、同様に割引措置を受けることができるようになります。

【割引措置が受けられる場合】

▽全ての身体障害者が自ら運転する場合

▽重度の身体障害者又は重度の精神障害者を乗せて、介護者が運転する場合

▽重度の身体障害者、重度の精神障害者は、1Rにおける第一種身体障害者、第一種精神障害者と同じ範囲です。

割引証の交付手続きを市役所福祉事務所でを行っています。詳しいこと、お問い合わせは同所社会係（☎73-1211内線1411）まで。

編集後記

この夏は消防の操法訓練に明け暮れた日々でした。五月から八月の出水支部大会までみっちり鍛えられ、周囲も「少しやせたんじゃない？」。最近、耳にしていなかった言葉だけに内心「ウフフ」と、喜んでいたのである。大会終了後にはそれまでの反動からか、食欲も絶好調。今ではすっかり前と同じ状態に。「継続は力なり」を痛感しながら、食欲の秋への対処法を練る日々が続きます。（責）